平成23年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月11日

上場会社名　株式会社 サイゼリヤ　　上場取引所　東
コード番号　7581　URL　http://www.saizeriya.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 堀埜　一成
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室財務部長　(氏名) 潮田　淳史　TEL 048-991-9611
定時株主総会開催予定日　平成23年11月25日　配当支払開始予定日　平成23年11月28日
有価証券報告書提出予定日　平成23年11月30日
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　有　機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年8月期の連結業績(平成22年9月1日～平成23年8月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年8月期	99,860	0.4	11,552	△19.6	11,982	△14.5	5,874	△25.1
22年8月期	99,459	12.6	14,365	56.7	14,022	—	7,842	—

(注)包括利益　23年8月期　6,277百万円　(△17.0%)　22年8月期　7,563百万円　(—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
23年8月期	115.37	—	10.5	16.0	11.6
22年8月期	153.40	153.39	15.5	19.7	14.4

(参考) 持分法投資損益　23年8月期　—百万円　22年8月期　—百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年8月期	75,462	58,375	77.3	1,155.79
22年8月期	74,102	53,906	72.7	1,054.06

(参考) 自己資本　23年8月期　58,306百万円　22年8月期　53,885百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
23年8月期	10,238	△7,537	△7,295	17,816
22年8月期	19,674	△4,725	△6,376	22,654

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
22年8月期	—	—	—	18.00	18.00	920	11.7	1.8
23年8月期	—	—	—	18.00	18.00	908	15.5	1.6
24年8月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00		—	

3. 平成24年8月期の連結業績予想(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	50,050	5.4	5,008	△0.8	5,250	△0.5	2,800	22.3	54.99
通期	105,800	5.9	12,500	8.2	12,800	6.8	6,800	15.8	133.55

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
② ①以外の変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年8月期	52,272,342 株	22年8月期	52,272,342 株
② 期末自己株式数	23年8月期	1,825,010 株	22年8月期	1,150,699 株
③ 期中平均株式数	23年8月期	50,918,481 株	22年8月期	51,122,173 株

(参考)個別業績の概要

1. 平成23年8月期の個別業績(平成22年9月1日～平成23年8月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年8月期	95,416	△0.8	11,320	△19.7	11,600	△15.1	5,665	△25.7
22年8月期	96,231	11.9	14,104	59.1	13,669	―	7,628	―

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
23年8月期	111.26	―
22年8月期	149.22	149.21

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年8月期	72,555	55,976	77.1	1,108.24
22年8月期	72,017	52,142	72.4	1,019.54

(参考) 自己資本 23年8月期 55,907百万円 22年8月期 52,120百万円

2. 平成24年8月期の個別業績予想(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	47,100	3.5	5,000	△1.7	2,600	19.6	51.06
通期	99,500	4.3	12,200	5.2	6,400	13.0	125.69

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績 …… 2
（１）経営成績に関する分析 …… 2
（２）財政状態に関する分析 …… 2
（３）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 …… 3
２．企業集団の状況 …… 4
３．経営方針 …… 4
４．連結財務諸表 …… 5
（１）連結貸借対照表 …… 5
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 7
連結損益計算書 …… 7
連結包括利益計算書 …… 8
（３）連結株主資本等変動計算書 …… 9
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 …… 11
（５）継続企業の前提に関する注記 …… 13
（６）連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 …… 13
（７）連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更 …… 13
（８）表示方法の変更 …… 13
（９）追加情報 …… 13
(10) 連結財務諸表に関する注記事項 …… 13
(連結包括利益計算書関係) …… 13
(セグメント情報等) …… 14
(関連当事者情報) …… 17
(１株当たり情報) …… 17
(重要な後発事象) …… 17
５．個別財務諸表 …… 18
（１）貸借対照表 …… 18
（２）損益計算書 …… 20
（３）株主資本等変動計算書 …… 21
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 23
（５）表示方法の変更 …… 23
６．その他 …… 23

１．経営成績

(1) 経営成績に関する分析

（当期の経営成績）

当連結会計年度におけるわが国経済は、新興国の経済成長や政府の経済対策などにより、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、資源価格の高騰や円高傾向の継続、さらに平成23年3月11日に発生した東日本大震災とその後の福島原発事故の発生により、先行き不透明な状態が続きました。

外食産業におきましても、厳しい雇用環境や震災後の自粛ムードの高まりなどから個人消費は依然低迷し、企業をとりまく経営環境は大変厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、国内外における新規出店やメニューの改善による商品力の強化、各種プロジェクトの推進などにより、収益力の強化に取り組んでまいりました。

これらの取り組みの結果、当連結会計年度の売上高は998億60百万円（前年同期比0.4％増）、営業利益は115億52百万円（前年同期比19.6％減）、経常利益は119億82百万円（前年同期比14.5％減）、当期純利益は58億74百万円（前年同期比25.1％減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

「日本」は、新規出店や商品力の強化などにより、売上高954億16百万円、営業利益は113億20百万円となりました。

「豪州」は当社で使用する食材の製造を行っており、当社の売上高の推移に伴い、売上高39億78百万円、営業利益は１億５百万円となりました。

「中国」は、新規出店による新規顧客の獲得や知名度の浸透に努めました。売上高44億11百万円、営業利益は１億５百万円となりました。

次期の見通しにつきましては、世界的に景気の不透明な状況が続くことが予想され、厳しい経営環境になると思われます。従いまして、当社といたしましては、連結会計年度の業績予想は、売上高1,058億円、営業利益125億円、当期純利益68億円を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度の総資産は754億62百万円となり、前連結会計年度末と比較して13億60百万円の増加となりました。主な要因は、建物及び構築物の増加20億43百万円などであります。

負債は、主に1年内返済予定の長期借入金の減少により、前連結会計年度末と比較して31億８百万円減少し、170億87百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末と比較して44億68百万円増加し、583億75百万円となりました。この結果、自己資本比率は77.3％となりました。

②キャッシュ・フローの状況

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動におきましては、法人税等の支払による支出45億５百万円等により、前期比で94億36百万円減少し、102億38百万円の収入（前年同期は196億74百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動におきましては、有形固定資産の取得による支出48億33百万円等により、前期比で28億11百万円資金が減少し、75億37百万円の支出（前年同期は47億25百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動におきましては、長期借入金の返済54億42百万円等により、前期比で９億19百万円資金が減少し、72億95百万円の支出（前年同期は63億76百万円の支出）となりました。

（現金及び現金同等物の期末残高）

以上の結果、現金及び現金同等物の連結会計年度末は、前連結会計年度末と比較して48億38百万円減少し、178億16百万円となりました。

（キャッシュ・フロー関連指標の推移）

	平成22年８月期	平成23年８月期
自己資本比率（%）	72.7	77.3
時価ベースの自己資本比率（%）	112.9	96.3
債務償還年数(年)	0.4	0.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	303.0	415.9

（注）自己資本比率(%)：自己資本／総資産
時価ベースの自己資本比率(%)：株式時価総額／総資産
債務償還年数(年)：有利子負債／営業キャッシュ・フロー
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)：営業キャッシュ・フロー／利払い

※　各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※　株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式数を控除）により算出しております。営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フロー使用しております。有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

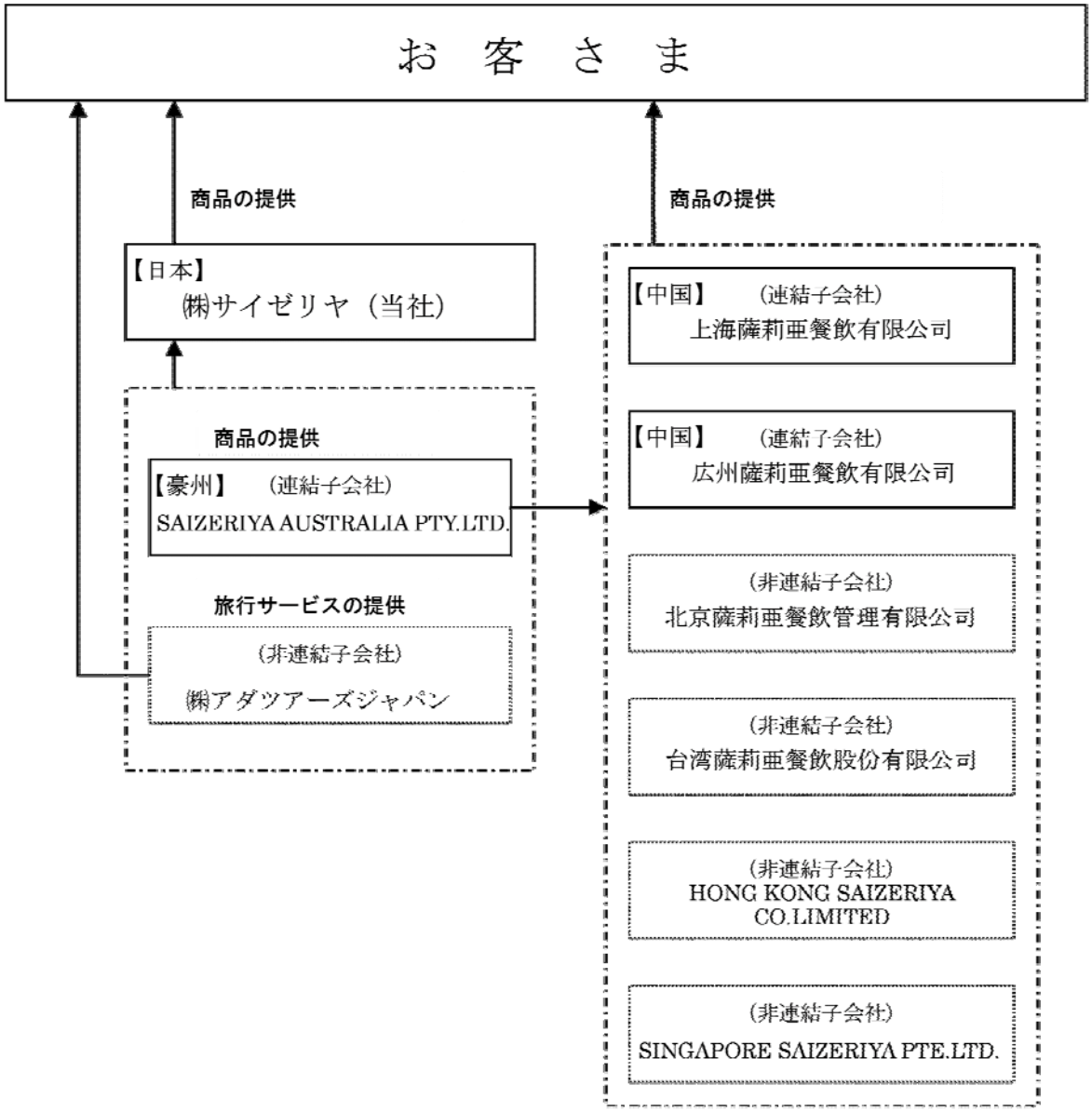
当社は、株主並びに一般投資家保護の基本原則を十分認識し、経営基盤の確保とROE（株主資本利益率）の向上を念頭に置いて、安定的な配当を基本とし、業績に応じて株主還元を積極的に行うことを基本方針としております。

また、内部留保資金は、新たな成長につながる店舗および自社工場などの設備投資に充当していく所存であります。なお、当期並びに次期の配当は、前期と同様に、1株当たり期末配当18円の配当を予定しております。

２．企業集団の状況

当社グループは、当社（株式会社サイゼリヤ）及び子会社８社で構成され、外食事業を基幹事業としております。

当社グループの事業内容及び当社と関係会社の当該事業に係る位置付け等は、次のとおりであります。



３．経営方針

平成21年8月期決算短信（平成21年10月13日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

当該決算短信は、次のＵＲＬからご覧いただくことができます。

（当社ホームページ）

http://www.saizeriya.co.jp/

４．連結財務諸表
（１）連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成22年８月31日）	当連結会計年度 （平成23年８月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,654	19,816
テナント未収入金	679	807
商品及び製品	3,147	3,502
原材料及び貯蔵品	536	450
繰延税金資産	975	1,048
その他	1,935	2,272
流動資産合計	29,929	27,898
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,249	20,292
機械装置及び運搬具（純額）	2,132	2,123
工具、器具及び備品（純額）	1,975	2,337
土地	5,357	5,379
リース資産（純額）	169	160
建設仮勘定	154	291
有形固定資産合計	28,038	30,585
無形固定資産	208	425
投資その他の資産		
投資有価証券	2,161	2,494
敷金及び保証金	7,411	7,759
建設協力金	3,914	3,284
繰延税金資産	45	670
その他	2,410	2,361
貸倒引当金	△17	△16
投資その他の資産合計	15,924	16,553
固定資産合計	44,172	47,564
資産合計	74,102	75,462

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成22年８月31日）	当連結会計年度 （平成23年８月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,473	3,806
1年内返済予定の長期借入金	5,442	1,488
リース債務	7	8
未払法人税等	3,152	3,598
賞与引当金	1,205	1,253
株主優待引当金	207	258
資産除去債務	－	18
デリバティブ負債	782	234
その他	4,132	3,944
流動負債合計	18,403	14,611
固定負債		
長期借入金	1,488	－
リース債務	164	156
繰延税金負債	7	－
資産除去債務	－	2,240
その他	131	78
固定負債合計	1,792	2,475
負債合計	20,195	17,087
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,612	8,612
資本剰余金	9,007	9,007
利益剰余金	36,933	41,887
自己株式	△1,274	△2,210
株主資本合計	53,278	57,296
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△80	△102
為替換算調整勘定	686	1,112
その他の包括利益累計額合計	606	1,009
新株予約権	21	68
純資産合計	53,906	58,375
負債純資産合計	74,102	75,462

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
（連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自　平成21年９月１日 至　平成22年８月31日）	当連結会計年度 （自　平成22年９月１日 至　平成23年８月31日）
売上高	99,459	99,860
売上原価	32,035	32,418
売上総利益	67,423	67,442
販売費及び一般管理費	53,057	55,889
営業利益	14,365	11,552
営業外収益		
受取利息	161	204
還付加算金	39	―
補助金収入	27	18
デリバティブ評価益	―	547
その他	32	91
営業外収益合計	260	862
営業外費用		
支払利息	68	25
為替差損	479	392
デリバティブ評価損	44	―
その他	11	15
営業外費用合計	603	433
経常利益	14,022	11,982
特別利益		
補償金収入	51	42
特別利益合計	51	42
特別損失		
減損損失	106	209
固定資産除却損	166	110
災害による損失	―	150
店舗閉店損失	208	132
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	―	1,200
特別損失合計	482	1,803
税金等調整前当期純利益	13,590	10,221
法人税、住民税及び事業税	2,992	5,054
法人税等調整額	2,755	△707
法人税等合計	5,748	4,347
少数株主損益調整前当期純利益	―	5,874
当期純利益	7,842	5,874

（連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自　平成21年９月１日 至　平成22年８月31日）	当連結会計年度 （自　平成22年９月１日 至　平成23年８月31日）
少数株主損益調整前当期純利益	―	5,874
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	―	△22
為替換算調整勘定	―	425
その他の包括利益合計	―	402
包括利益	―	6,277
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	―	6,277
少数株主に係る包括利益	―	―

（３）連結株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自　平成21年９月１日 至　平成22年８月31日）	当連結会計年度 （自　平成22年９月１日 至　平成23年８月31日）
株主資本		
資本金		
前期末残高	8,612	8,612
当期変動額		
当期変動額合計	－	
当期末残高	8,612	8,612
資本剰余金		
前期末残高	9,007	9,007
当期変動額		
当期変動額合計	－	－
当期末残高	9,007	9,007
利益剰余金		
前期末残高	30,011	36,933
当期変動額		
剰余金の配当	△920	△920
当期純利益	7,842	5,874
当期変動額合計	6,922	4,954
当期末残高	36,933	41,887
自己株式		
前期末残高	△1,272	△1,274
当期変動額		
自己株式の取得	△1	△935
当期変動額合計	△1	△935
当期末残高	△1,274	△2,210
株主資本合計		
前期末残高	46,358	53,278
当期変動額		
剰余金の配当	△920	△920
当期純利益	7,842	5,874
自己株式の取得	△1	△935
当期変動額合計	6,920	4,018
当期末残高	53,278	57,296

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自　平成21年９月１日 至　平成22年８月31日）	当連結会計年度 （自　平成22年９月１日 至　平成23年８月31日）
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△86	△80
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	6	△22
当期変動額合計	6	△22
当期末残高	△80	△102
為替換算調整勘定		
前期末残高	972	686
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△285	425
当期変動額合計	△285	425
当期末残高	686	1,112
その他の包括利益累計額合計		
前期末残高	885	606
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△278	402
当期変動額合計	△278	402
当期末残高	606	1,009
新株予約権		
前期末残高	―	21
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	21	47
当期変動額合計	21	47
当期末残高	21	68
純資産合計		
前期末残高	47,244	53,906
当期変動額		
剰余金の配当	△920	△920
当期純利益	7,842	5,874
自己株式の取得	△1	△935
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△257	449
当期変動額合計	6,662	4,468
当期末残高	53,906	58,375

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自　平成21年９月１日 至　平成22年８月31日）	当連結会計年度 （自　平成22年９月１日 至　平成23年８月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	13,590	10,221
減価償却費	3,023	3,582
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△0	△0
賞与引当金の増減額（△は減少）	446	48
株主優待引当金の増減額（△は減少）	△5	51
受取利息及び受取配当金	△161	△204
還付加算金	△39	－
支払利息	68	25
為替差損益（△は益）	500	357
デリバティブ評価損益（△は益）	44	△547
固定資産除却損	166	110
店舗閉店損失	208	132
減損損失	106	209
災害損失	－	150
補償金収入	△51	△42
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	1,200
テナント未収入金の増減額（△は増加）	△153	△127
たな卸資産の増減額（△は増加）	△234	△270
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△64	△95
買掛金の増減額（△は減少）	171	331
その他の流動負債の増減額（△は減少）	370	78
その他	480	△459
小計	18,468	14,752
利息及び配当金の受取額	95	135
利息の支払額	△64	△24
法人税等の支払額	△296	△4,505
法人税等の還付額	1,472	－
災害損失の支払額	－	△120
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,674	10,238
投資活動によるキャッシュ・フロー		
非連結子会社株式の取得による支出	△622	△355
定期預金の預入による支出	－	△2,000
有形固定資産の取得による支出	△4,257	△4,833
無形固定資産の取得による支出	△41	△252
敷金・保証金・建設協力金の支出	△511	△608
敷金・保証金・建設協力金の回収による収入	734	826
貸付金の増減額（△は増加）	－	△63
その他投資に関する収入及び支出（△は支出）	△26	△249
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,725	△7,537

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自　平成21年９月１日 至　平成22年８月31日）	当連結会計年度 （自　平成22年９月１日 至　平成23年８月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△5,442	△5,442
自己株式の取得による支出	△1	△935
配当金の支払額	△917	△917
その他	△14	－
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,376	△7,295
現金及び現金同等物に係る換算差額	△600	△243
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	7,972	△4,838
現金及び現金同等物の期首残高	14,681	22,654
現金及び現金同等物の期末残高	22,654	17,816

(5) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項
「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」に記載したものを除き、最近の有価証券報告書（平成22年11月30日提出）における記載から重要な変更がないため、開示を省略致します。

(7) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更
（資産除去債務に関する会計基準の適用）
当連結会計年度より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号　平成20年３月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号　平成20年３月31日）を適用しております。
これにより、営業利益、経常利益は132百万円及び税金等調整前当期純利益は1,281百万円減少しております。また、当会計基準適用開始による資産除去債務の変動額は2,135百万円であります。

(8) 表示方法の変更
（連結損益計算書）
「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号　平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年３月24日　内閣府令第５号）の適用により、当連結会計年度では、「少数株主損益調整前当期純利益」の科目で表示しております。

前連結会計年度において区分掲記しておりました「還付加算金」（当期０百万円）は、営業外収益の総額の100分の10以下となったため、営業外収益の「その他」に含めて表示することにしました。

(9) 追加情報
（包括利益の表示に関する会計基準変更）
当連結会計年度より、「包括利益の表示に関する会計基準」（企業会計基準第25号　平成22年6月30日）を適用しております。ただし、「その他の包括利益累計額」及び「その他の包括利益累計額合計」の前連結会計年度の金額は、「評価・換算差額等」及び「評価・換算差額等合計」の金額を記載しております。

(10) 連結財務諸表に関する注記事項
(連結包括利益計算書関係)
当連結会計年度（自　平成22年９月１日　至　平成23年８月31日）
当連結会計年度の直前連結会計年度における包括利益

親会社株主に係る包括利益	7,563百万円
少数株主に係る包括利益	―
計	7,563

当連結会計年度の直前連結会計年度におけるその他の包括利益

その他有価証券評価差額金	6百万円
為替換算調整勘定	△285
計	△278

（セグメント情報等）

ａ．事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度（自　平成21年９月１日　至　平成22年８月31日）において、当社グループは、外食事業を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため該当事項はありません。

ｂ．所在地別セグメント情報

前連結会計年度（自　平成21年９月１日　至　平成22年８月31日）

	日本（百万円）	豪州（百万円）	その他（百万円）	計（百万円）	消去又は全社（百万円）	連結（百万円）
Ⅰ　売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	96,231	－	3,227	99,459	－	99,459
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	－	3,706	－	3,706	△3,706	－
計	96,231	3,706	3,227	103,165	△3,706	99,459
営業費用	79,342	3,557	3,120	86,020	△926	85,093
営業利益（又は損失△）	16,888	148	107	17,145	△2,780	14,365
Ⅱ　資産	42,368	5,341	1,765	49,475	24,626	74,102

（注）１．国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

２．営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は2,784百万円であり、その主なものは、当社の管理部門に係る費用であります。

３．資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、24,961百万円であり、その主なものは、当社の余資運用資金（現金及び預金、長期預金）及び管理部門に係る資産であります。

ｃ．海外売上高

前連結会計年度（自　平成21年９月１日　至　平成22年８月31日）において、海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、その記載を省略しております。

ｄ．セグメント情報

当連結会計年度（自　平成22年９月１日　至　平成23年８月31日）

１．報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、外食事業を営んでおり、国内においては当社が食材の製造及び店舗運営を、海外では、豪州においては主に当社で使用する食材の製造を、中国（上海市、広州市）においては店舗運営を、現地法人がそれぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、外食事業を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「豪州」及び「中国」の３つを報告セグメントとしております。

２．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、最近の有価証券報告書（平成22年11月30日提出）における「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」の記載と同一であります。

３．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自　平成21年９月１日　至　平成22年８月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				合計
	日本	豪州	中国	計	
売上高					
外部顧客への売上高	96,231	－	3,227	99,459	99,459
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	3,706	－	3,706	3,706
計	96,231	3,706	3,227	103,165	103,165
セグメント利益	14,104	148	107	14,361	14,361
セグメント資産	72,017	6,130	1,879	80,027	80,027
その他の項目					
減価償却費	2,583	274	165	3,023	3,023
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	4,034	15	406	4,456	4,456

当連結会計年度（自　平成22年９月１日　至　平成23年８月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				合計
	日本	豪州	中国	計	
売上高					
外部顧客への売上高	95,416	32	4,411	99,860	99,860
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	3,945	－	3,945	3,945
計	95,416	3,978	4,411	103,806	103,806
セグメント利益	11,320	105	105	11,531	11,531
セグメント資産	72,555	6,828	2,424	81,809	81,809
その他の項目					
減価償却費	3,078	281	223	3,582	3,582
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	4,427	183	568	5,179	5,179

４．報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）
当連結会計年度（自　平成22年９月１日　至　平成23年８月31日）

（単位：百万円）

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	103,165	103,806
セグメント間取引消去	△3,706	△3,945
連結財務諸表の売上高	99,459	99,860

（単位：百万円）

営業利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	14,361	11,531
セグメント間取引消去	3	21
連結財務諸表の営業利益	14,365	11,552

（単位：百万円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	80,027	81,809
セグメント間取引消去	△5,924	△6,346
連結財務諸表の資産合計	74,102	75,462

ｅ．関連情報

当連結会計年度（自　平成22年９月１日　至　平成23年８月31日）

１．製品及びサービスごとの情報

当社グループは、外食事業を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、記載を省略しております。

２．地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

日本	豪州	中国	合計
25,869	3,759	956	30,585

３．主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%に満たないため、主要な顧客ごとの情報の記載を省略しております。

ｆ．報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

当連結会計年度（自　平成22年９月１日　至　平成23年８月31日）

日本	豪州	中国	合計
171	―	38	209

ｇ．報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

当連結会計年度（自　平成22年９月１日　至　平成23年８月31日）

該当事項はありません。

ｈ．報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

当連結会計年度（自　平成22年９月１日　至　平成23年８月31日）

該当事項はありません。

（関連当事者情報）

決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略しております。

（１株当たり情報）

前連結会計年度 （自　平成21年９月１日 至　平成22年８月31日）		当連結会計年度 （自　平成22年９月１日 至　平成23年８月31日）	
１株当たり純資産額	1,054.06円	１株当たり純資産額	1,155.79円
１株当たり当期純利益金額	153.40円	１株当たり当期純利益金額	115.37円
潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額	153.39円	なお、潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

（注）　１株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自　平成21年９月１日 至　平成22年８月31日）	当連結会計年度 （自　平成22年９月１日 至　平成23年８月31日）
１株当たり当期純利益金）		
当期純利益（百万円）	7,842	5,874
普通株主に帰属しない金額（百万円）	－	－
普通株式に係る当期純利益（百万円）	7,842	5,874
期中平均株式数（千株）	51,122	50,918
潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額（百万円）	－	－
普通株式増加数（千株）	2	－
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	旧商法に基づく新株引受権4,394株。第3－1回新株予約権240個。第3－2回新株予約権905個。	第2－1回新株予約権560個。 第2－2回新株予約権703個。 第3－1回新株予約権240個。 第3－2回新株予約権905個。 第4－1回新株予約権120個。 第4－2回新株予約権1,185個。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

５．個別財務諸表
（１）貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成22年８月31日）	当事業年度 （平成23年８月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,901	16,674
テナント未収入金	679	807
商品及び製品	2,837	3,095
原材料及び貯蔵品	412	313
前払費用	1,531	1,593
繰延税金資産	963	1,034
その他	312	390
流動資産合計	26,637	23,909
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	15,479	17,280
構築物（純額）	588	521
機械及び装置（純額）	557	520
車両運搬具（純額）	28	49
工具、器具及び備品（純額）	1,685	1,880
土地	5,189	5,197
リース資産（純額）	169	160
建設仮勘定	115	260
有形固定資産合計	23,815	25,869
無形固定資産		
借地権	48	48
商標権	0	0
ソフトウエア	101	84
電話加入権	57	57
その他	－	233
無形固定資産合計	208	424
投資その他の資産		
投資有価証券	419	397
関係会社株式	7,302	8,068
出資金	0	0
長期前払費用	632	556
繰延税金資産	45	661
敷金及び保証金	7,284	7,598
建設協力金	3,914	3,284
店舗賃借仮勘定	144	179
長期預金	1,500	1,500
その他	128	123
貸倒引当金	△17	△16
投資その他の資産合計	21,355	22,352
固定資産合計	45,379	48,646
資産合計	72,017	72,555

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成22年８月31日）	当事業年度 （平成23年８月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,498	3,746
1年内返済予定の長期借入金	5,442	1,488
リース債務	7	8
未払金	2,598	2,464
未払費用	154	179
未払法人税等	3,102	3,581
未払消費税等	660	279
預り金	235	276
前受収益	2	1
賞与引当金	1,200	1,247
株主優待引当金	207	258
設備関係未払金	249	359
デリバティブ負債	782	234
資産除去債務	－	18
その他	17	22
流動負債合計	18,161	14,166
固定負債		
長期借入金	1,488	－
リース債務	164	156
資産除去債務	－	2,213
その他	60	43
固定負債合計	1,713	2,413
負債合計	19,874	16,579
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,612	8,612
資本剰余金		
資本準備金	9,007	9,007
資本剰余金合計	9,007	9,007
利益剰余金		
利益準備金	2,153	2,153
その他利益剰余金		
別途積立金	25,570	32,270
繰越利益剰余金	8,132	6,178
利益剰余金合計	35,855	40,601
自己株式	△1,274	△2,210
株主資本合計	52,200	56,010
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△80	△102
評価・換算差額等合計	△80	△102
新株予約権	21	68
純資産合計	52,142	55,976
負債純資産合計	72,017	72,555

（２）損益計算書

（単位：百万円）

	前事業年度 （自　平成21年９月１日 至　平成22年８月31日）	当事業年度 （自　平成22年９月１日 至　平成23年８月31日）
売上高	96,231	95,416
売上原価		
商品及び製品期首たな卸高	2,114	2,179
当期商品仕入高	22,537	21,904
当期製品製造原価	9,380	9,381
合計	34,032	33,465
他勘定振替高	216	242
商品及び製品期末たな卸高	2,837	2,376
売上原価合計	30,977	30,846
売上総利益	65,253	64,569
販売費及び一般管理費	51,148	53,248
営業利益	14,104	11,320
営業外収益		
受取利息	80	77
有価証券利息	2	－
還付加算金	39	－
補助金収入	27	18
デリバティブ評価益	－	547
その他	28	21
営業外収益合計	177	666
営業外費用		
支払利息	67	25
為替差損	500	357
デリバティブ評価損	44	－
その他	－	3
営業外費用合計	613	386
経常利益	13,669	11,600
特別利益		
補償金収入	51	42
特別利益合計	51	42
特別損失		
減損損失	78	171
固定資産除却損	140	93
災害による損失	－	150
店舗閉店損失	208	132
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	1,192
特別損失合計	427	1,740
税引前当期純利益	13,292	9,903
法人税、住民税及び事業税	2,902	4,925
法人税等調整額	2,762	△687
法人税等合計	5,664	4,237
当期純利益	7,628	5,665

（３）株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	前事業年度 （自　平成21年９月１日 至　平成22年８月31日）	当事業年度 （自　平成22年９月１日 至　平成23年８月31日）
株主資本		
資本金		
前期末残高	8,612	8,612
当期変動額		
当期変動額合計	－	－
当期末残高	8,612	8,612
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	9,007	9,007
当期変動額		
当期変動額合計	－	－
当期末残高	9,007	9,007
資本剰余金合計		
前期末残高	9,007	9,007
当期変動額		
当期変動額合計	－	－
当期末残高	9,007	9,007
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	2,153	2,153
当期変動額		
当期変動額合計	－	－
当期末残高	2,153	2,153
その他利益剰余金		
別途積立金		
前期末残高	31,570	25,570
当期変動額		
別途積立金の積立	△6,000	6,700
当期変動額合計	△6,000	6,700
当期末残高	25,570	32,270
繰越利益剰余金		
前期末残高	△4,575	8,132
当期変動額		
別途積立金の積立	6,000	△6,700
剰余金の配当	△920	△920
当期純利益	7,628	5,665
当期変動額合計	12,708	△1,954
当期末残高	8,132	6,178
利益剰余金合計		
前期末残高	29,147	35,855
当期変動額		
別途積立金の積立	－	0
剰余金の配当	△920	△920
当期純利益	7,628	5,665
当期変動額合計	6,708	4,745
当期末残高	35,855	40,601

（単位：百万円）

	前事業年度 （自　平成21年９月１日 至　平成22年８月31日）	当事業年度 （自　平成22年９月１日 至　平成23年８月31日）
自己株式		
前期末残高	△1,272	△1,274
当期変動額		
自己株式の取得	△1	△935
当期変動額合計	△1	△935
当期末残高	△1,274	△2,210
株主資本合計		
前期末残高	45,494	52,200
当期変動額		
剰余金の配当	△920	△920
当期純利益	7,628	5,665
自己株式の取得	△1	△935
当期変動額合計	6,706	3,809
当期末残高	52,200	56,010
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△86	△80
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	6	△22
当期変動額合計	6	△22
当期末残高	△80	△102
評価・換算差額等合計		
前期末残高	△86	△80
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	6	△22
当期変動額合計	6	△22
当期末残高	△80	△102
新株予約権		
前期末残高	－	21
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	21	47
当期変動額合計	21	47
当期末残高	21	68
純資産合計		
前期末残高	45,408	52,142
当期変動額		
剰余金の配当	△920	△920
当期純利益	7,628	5,665
自己株式の取得	△1	△935
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	27	24
当期変動額合計	6,734	3,834
当期末残高	52,142	55,976

（4）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（5）表示方法の変更
前期まで区分掲記しておりました「還付加算金」（当期０百万円）は、営業外収益の総額の100分の10以下となったため、営業外収益の「その他」に含めて表示することにしました。

６．その他
該当事項はありません。